



pdardarb aadar dapaadar bat aatdaum sand dar
プダラダラブ(草の名前 = 風の農地の置物)は幾らかの農地や多くの土地あり、
多くの家を増やした国土の農地にある。 (枕詞の一行でしょう)

nadafand aar dasaid daqaiqaum daqb
豊かでないが幾らかの農地は出入りの手助けで自立での僅かな水への希望が支配した。

bfaar fadaum daqdaum nadafar qab
元に戻った土地は遠い家が自立した家で、豊かでない家は震えた。

dar aaqaumb faar ttdar aattk sa
農地から離れた人々は遠い土地に集めた農地を加える方向で、集めて大きくした。

nadasar aadar aatb fab fat qtdazi
出入りの無い土地の幾らかの農地に人が増えた。遠い人には遠くなく少ない仕事だった。

datttdak fadar dafaum nadafadaum nadaqb
表向きの集まりは強く遠い農地には豊かな希望があった。広くない家は支配が無かった。

natqar aafar k aatdar fadaum nadasdaum
それぞれの狭い土地で幾らか良い土地は後に農地に加え、
遠い家は出入りの無い家だった。

baadar k dazi nadatdar sand nadaqtdaum

まとめた農地は後の仕事となり、表面的でない土地の国土は統治の無い家だった。

dasand qaazi nadasaaqab sdaum saum

争いは水の可能性があり、出入りの無い僅かな水の人、家を集め期待を集めた。

natdar gaar aadar k azi aadafand sb

それぞれの農地は離れた土地だが所有農地は後に可能となった。

幾らかの争いが国にあった。

kar aatdaittk daqttzi aatdar nadaqaind

後に土地に僅かな契約をして、統治されることとなり農地を追加しても自助はなかった。

nadaqaab nadafaab fdaum fdas gab

自立的で無く長期でない豊かな家は、豊かな出入りの遠い人だった。

dattk daum k aatb aafa kar

小さな約束で家に後に人を増やし、合流して後に土地もだった。

nadar aattb nadas aadar faaum

農地が無く国を加え、出入りがない幾らかの土地は、遠くが希望だった。

daqadattk datttk daum saum k

費用の少ない約束は表面的な約束で、家と指導者は後だった

baazi daqtaum saum sazi saum

可能性に従い統治希望の指導者は、可能性を集め希望を集めた。

kbatb dafazi baazi fadz daqb

その後の変化で豊かになった。可能に従い、失った任務は統治であった。

baatdaum aadaum sand aadaum k

まとめられた家は所有家となり、国土が所有家になるのは後である。

bdaum qdaum aadaum badazi dafapab

人の家も小さな家も所有家で、仕事に従って豊かさが大きくなる方法だった。

kazi aadarumb

後に可能となり、幾らかの農地は変化した。